

複数の講義担当者に対する質問・コメントと回答	
講義内容について	
質問	子育てに関して、ご両親は何とアドバイスをなさっていましたか。
田中回答	アドバイスはあまりありませんが、私の親が体調が良かったころは（今は調子が悪く半分介護状態になってしまいましたが）子供の病気の時は飛んできてくれたり、また夫の親も遊びに行ったときは、私にゆっくりさせてくれます。
羽田回答	何のアドバイスもありませんでした（父はすでに他界）
山口回答	ま、快くかどうかは知らないが、そういものだと思って受け入れてくれたと思う。特に、アドバイスというのは覚えていない。
質問	研究か恋か、優先事項（バランス？）の取り方でアドバイスがあればお願いします。（期間も含めて）「一緒に暮らしてその地で仕事を探す」VS「離れていてでも、自分のやりたいことをする」
田中回答	人それぞれだと思うのですが、その人の恋愛や仕事次第だと思います。自分の気持ちに正直に、自問自答しながら対応するのが良いのかなと思います。
羽田回答	恋はどちらかを選択するのも当時者の間のことで、唯一の答えはない。人によって違います。しかし、愛するなら自分のためではなく、相手の希望をかなえるために自分が何を犠牲にできるかが大事でしょう。
講義以外について	
質問	なぜ近親相姦はタブーとされているのでしょうか。（近親相姦が禁じられる理由としてよく聞くのは「生物学的によくない」「子供の遺伝子に悪影響を及ぼす」というものですが、現代では医療技術・避妊技術が発達し人工的な手段により、かなり高い確率で妊娠を回避することができます。では、子供ができないことがほぼ確実に約束されるなら近親相姦は許されるのでしょうか。許されないとするなら、それはどうしてでしょうか。
羽田回答	ネットで調べればある程度の答えはあるのでしょうか。家族間の性愛関係は、成人間のそれではなく、ほとんど多くの場合、支配と隷属、暴力を伴うものです。また、大人の恋愛関係を構築できず、成人になりきれない年長者が年少者を欲望の対象にするという面も、心理的に説明されています。妊娠の有無だけではなく、性愛関係として異常性欲に区分される理由かと思います。
山口回答	これは、すごく難しい質問だし、質問者が、こういうことを聞くのは多分非常に差し迫った事情があるのではないかと思うので、軽々しくは答えられない。しかし、結論から言えば、それはあり得ると思う。近親相姦がタブーであることは、野生の生物にも見られるという報告もあるが、そうではないという話もある。たとえば、ネコ科の動物では全くタブーでないらしい。ヒトの場合、歴史的にみれば、それは、社会によるという回答になる。たとえば、古代エジプトの王朝では、兄弟姉妹の結婚は全く当たり前であった。生物学的にひよわな子孫が生まれるというのも、近代以降の考古学者が、その固有の倫理観に基づいてあげつらっている側面も多いように思う。実際、我が国の法律では、従兄弟、従姉妹の結婚は適法であって、さらに突っ込んだことを言えば、それより以内の関係でも、役所に、婚姻届が受理されないということが全てであって、相姦することそれ自体は犯罪ではない。つまり、罰則はないと思う。勿論、ときどき、週刊誌ネタなどに取り上げられる、父娘間などの何らかの強制を伴う関係は、それこそ、憲法24条に言う、同意に基づくものでないから、憲法違反であるが、それでも関係それ自身は犯罪を構成するわけではないと思う。もし、そこに愛があるなら、生物学的には勧めるわけには行かないが、許容されてしかるべきだと言うのが私の回答です。